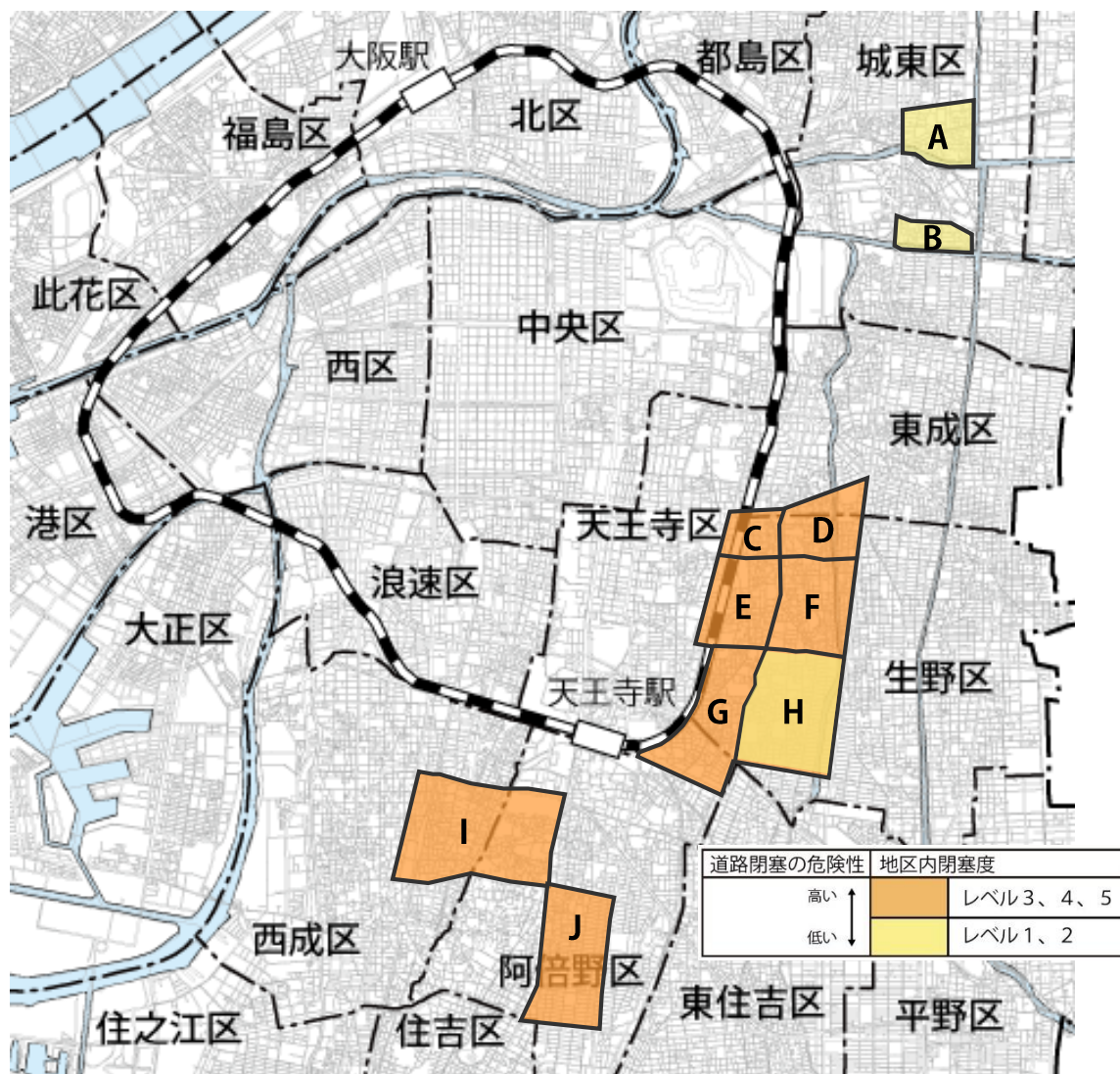


重点対策地区における地区内閉塞度の状況（令和4年度末時点）

地区内閉塞度は、地震時等に地区内の道路を通じて周縁部まで避難できる「逃げやすさ」を表す指標で、道路状況などから算定される。5段階のうち、レベル1またはレベル2であれば、道路閉塞の危険性は低くなる。



防災街区	街区面積	地区内閉塞度
A	35ha	レベル2
B	25ha	レベル2
C	24ha	レベル3
D	46ha	レベル3
E	56ha	レベル3

防災街区	街区面積	地区内閉塞度
F	65ha	レベル3
G	79ha	レベル3
H	96ha	レベル2
I	132ha	レベル3
J	83ha	レベル3

※令和3年3月に国が公表している「地震時等に著しく危険な密集市街地」（＝重点対策地区）を範囲とした地区内閉塞度の状況を色分けして示しています。